

令和元年12月19日（木）、東北大学・青葉山新キャンパス・青葉山コモンズ棟に於いて、「ナノ界面技術によるMn系Liフルインターカレーション電池の革新とそれによる近未来ダイバーシティ社会の実現」と題し、「SMILEco*みやぎプロジェクト」の第一回シンポジウム・意見交換会を開催いたしました。

当日はホームページから事前登録いただいた方など、本プロジェクトの関連企業・団体の方々、県や市の自治体関係者や本学教職員など120名以上の参加をいただき、終盤の意見交換会では、本プロジェクトと企業の展示ブースで活発な意見交換が行われました。

本プロジェクトは、本学と宮城県が共同して提案しており、平成30年10月に文部科学省から「地域イノベーション・エコシステム形成プログラム」の採択を受けたものです。

また、本プロジェクトは東北大学未来科学共同研究センターが有する2つの研究を融合することで、多様なニーズに個別最適化した蓄電池の供給を可能とし、従来の系統エネルギーシステムに加えて、自立型分散エネルギーシステムの成立を具現化することで、持続的で災害に強い「近未来ダイバーシティ（多様性）社会」の実現を目指しています。

そのための事業化プロジェクトとして、安全・高信頼性のMn系Liフルインターカレーション電池の量産化技術開発と実用化体制の構築、および電解液ナノ界面評価や正極材料の表面修飾などによる個別用途への最適化を実現する基盤技術開発を行なっています。加えて、電池界面評価のための表面力装置の実用化に取り組んでいます。

※ご参考：<http://smile-eco.niche.tohoku.ac.jp/>

プロジェクト開始後、初の開催となった本シンポジウム・意見交換会では、伊藤プロデューサーによる開会挨拶の後、本学の矢島敬雅理事、宮城県経済商工観光部の鈴木秀人部長、並びに文部科学省科学技術・学術政策局地域支援室の山之内裕哉室長より、今後の本プロジェクトに寄せる期待についてご挨拶をいただきました。

シンポジウム第一部では、トヨタ自動車(株)の射場英紀チーフプロフェッショナルエンジニアからトヨタの電池開発に関する特別講演を頂き、その後、山梨大学の永田裕二事業プロデューサーから山梨大学の燃料電池プロジェクトについてご講演を頂きました。

また、第二部として本プロジェクトの紹介を行い、伊藤プロデューサーからプロジェクトの全体概要を、白方特任教授からは電池開発のプロジェクト1について、栗原教授からは電池界面評価のプロジェクト2について、第二部最後に(株)I・D・Fの佐藤幸太郎代表取締役社長より県内企業の事業化事例について、それぞれ紹介いたしました。

最後に、本学・未来科学技術共同研究センター長の長谷川副プロデューサーより閉会の挨拶があり、シンポジウムを終了しました。

シンポジウム後、1Fラーニングコモンズに場所を移して、出席者全員で意見交換会を開催し、閉幕しました。

※SMILEco：Surface Force Measurement/Interaction/Mn Li-ion Battery/Distributed Energy/Ecology

【青葉山コモンズ 2F 大会議室 シンポジウム講演会会場】



写真1：開会の挨拶
SMILEcoみやぎ 伊藤PD



写真2：挨拶
東北大学 矢島理事（産学連携担当）



写真3：挨拶
宮城県経済商工観光部 鈴木部長



写真4：挨拶
文部科学省 地域支援室 室長
山之内氏



写真5：来賓・講演者の方々



写真6：大会議室俯瞰

【青葉山コモンズ 2F 大会議室 シンポジウム講演会会場】



写真7：【特別講演】トヨタ自動車
CPE 射場様



写真8：【招待講演】山梨大学
FcyFINEプロジェクト 永田様



写真9：東北大学
SMILEcoみやぎプロジェクト 伊藤PD



写真10：PJ1中心研究者 白方特任教授



写真11：PJ2中心研究者 栗原教授



写真12：大会議室俯瞰

【青葉山コモンズ 2F 大会議室 シンポジウム講演会会場】

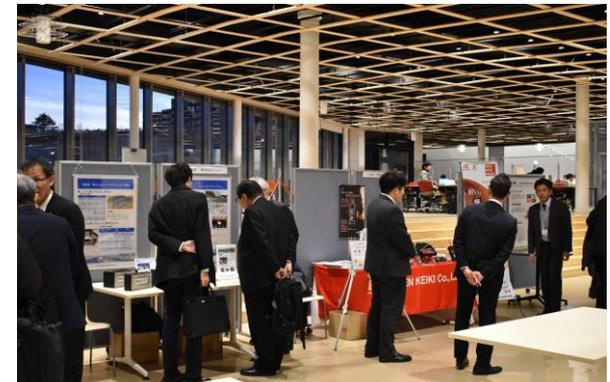


写真13：(株)I・D・F 代表取締役社長
佐藤 様



写真14：閉会の挨拶
東北大学 未来科学技術共同研究センター
長谷川センター長

【青葉山コモンズ 1F ラーニングコモンズ 意見交換会会場】





SMILEcoみやぎ プロジェクト

Surface Force Measurement/Interaction/Mn Li-ion Battery/Distributed Energy/Ecology

シンポジウム・意見交換会 2019

宮城県発
リチウムイオン
電池

ナノ界面技術による

Mn系Liフルインターカレーション電池の

革新と

それによる 近未来

ダイバーシティ社会の実現

SMILEco みやぎ は、東北大学未来科学技術共同研究センターが有する2つの研究を融合することで、多様なニーズに個別最適化した蓄電池の供給を可能とし、従来の系統エネルギーシステムに加え、自立分散エネルギーシステムを構築させることで持続的で災害に強い「近未来ダイバーシティ社会」の実現をめざします。

開催日 2019年12月19日(木)

開催時間

13:00~17:20
(受付:12時30分~)

参加費
無料
[事前申込み]

13:00~ 2019シンポジウム

16:30~ 意見交換会 (VSA形式、意見交換、相談などを行う予定です。)

主催 ①地産イノベーション・エコシステム形成プログラム「SMILEcoみやぎ」プロジェクト

共催 ②宮城県



本シンポジウムは、平成30年度文化庁科学芸術振興事業「イノベーションシステム構築事業」の一環で開催いたします。

お申込み方法

本シンポジウム・意見交換会は、事前登録者のみご参加いただけます。下記ウェブサイトの申込みフォームよりお申込みください。また、意見交換会にてパネル展示を行います。展示を希望される場合は申込みフォームの「パネル展示について」に、必要事項をご記入をお願いいたします。

※定額になり次第、受付終了となります。

http://smile-eco.niche.tohoku.ac.jp/se_application/



お問合せ先



東北大学 未来科学技術共同研究センター 開発企画部
SMILEcoみやぎ事務局
TEL: 022-795-4318
E-mail: smile-eco@grg.tohoku.ac.jp

SMILEcoみやぎ プロジェクト シンポジウム・意見交換会 2019 PROGRAM

2019シンポジウム [青葉山コモンズ 2F 大講義室(翠生ホール)]

13:00 開会

東北大学・未来科学技術共同研究センター
SMILEcoみやぎ プロジェクト 事業プロデューサー 伊藤 努

挨拶

東北大学 理事(産学連携担当) 矢島 敬雅

宮城県経済労働工総光部 部長 鈴木 秀人

文部科学省 科学技術・学術政策課 地域支援室 室長 山之内 裕哉氏

13:30 第一部 特別講演

【特別講演】

100年に一度の大変革を先導する革新電池

トヨタ自動車株式会社 先端材料技術部
チーフプロフェッショナルエンジニア

射場 英紀氏



【招待講演】

水素社会に向けた「やまなし燃料電池バレー」の創成
~「FCyFINE」による燃料電池事業化への挑戦~

山梨大学 FCyFINE プロジェクト 事業プロデューサー

永田 裕二氏



休憩 <10分>

15:00 第二部 SMILEcoみやぎプロジェクト紹介

①全体概要

東北大学・未来科学技術共同研究センター
SMILEcoみやぎ プロジェクト 事業プロデューサー 伊藤 努



②事業化プロジェクトの取組み

プロジェクト1: Mn系Liフルインターカレーション電池の開発・量産

東北大学・未来科学技術共同研究センター 特任教授 白方 雅人



プロジェクト2: 電池界面評価のための表面力装置の実用化

東北大学・未来科学技術共同研究センター 教授 栗原 和枝



③県内企業事業化事例

株式会社I-D-F 代表取締役社長 佐藤 幸太郎氏



16:20 閉会

東北大学・未来科学技術共同研究センター
SMILEcoみやぎ プロジェクト 副プロデューサー 長谷川 史彦

意見交換会 16:30~17:20 [青葉山コモンズ 1F ラーニングコモンズ]

パネル展示、意見交換、相談などを行う予定です。